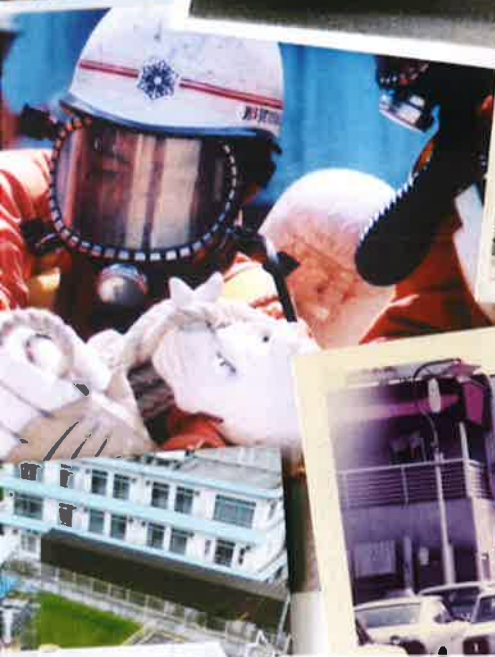




ながさき 119



特集 那賀消防組合業務開始40周年

- P2. 那賀消防組合地域とともに40年!!
- P3. 那賀消防組合40年のあゆみ
- P4. 住宅用火災警報器は10年を目安に交換しましょう
- P5. 救急車の適正利用にご協力ください!!
- P6.7 消防ホットニュース 平成26年消防白書・病院案内
- P8. 平成27年度防災ひとつづくり事業 各部門優秀作品紹介
消防出初式案内・消防プレゼントクイズ

那賀消防組合

地域とともに40年!!



この度、那賀消防組合は業務開始から40年の大きな節目を迎える事になりました。

これも市民の皆様の消防への多大なるご協力によるものと、深く感謝申し上げます。

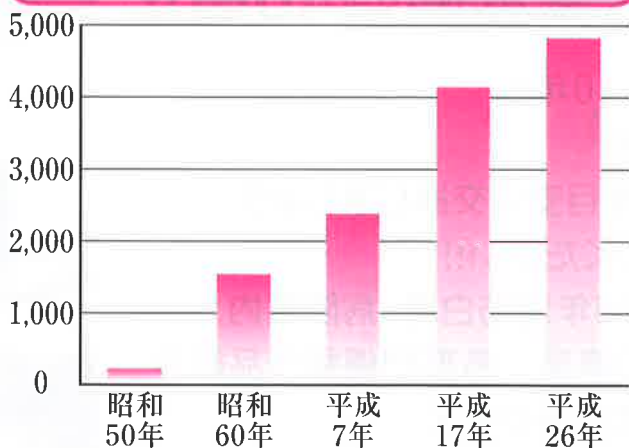
昭和50年から現在に至るまで、人員、車両、資器材を充実させることができた。しかしながら、近年の社会情勢や急激な都市化により災害の様相も大きく変化し、また南海トラフ地震の脅威も迫り、防災力を強化する必要があります。

これからも、更なる防災力の強化に努め、市民の皆様とともに、災害に強い安全で安心して生活できるまちづくりを目指してまいります。

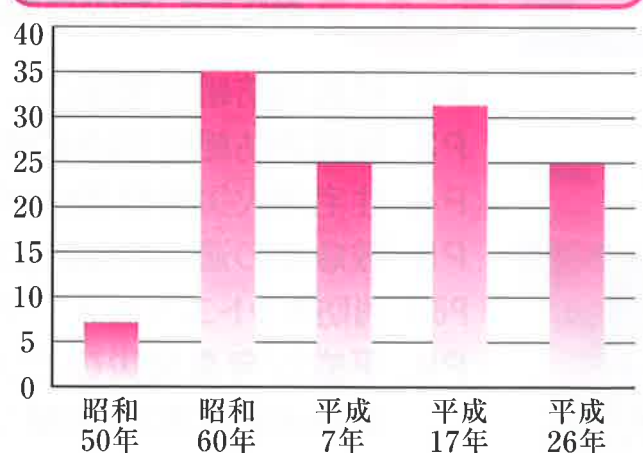
また、この40年目の大きな節目として、12月5日、紀の川市の粉河ふるさとセンターで「那賀消防組合業務開始40周年式典」と、毎年実施しています紀の川市および岩出市の皆様に公募した救急標語、防火・防災・救急ポスター、消防車両写生画、子ども防災博士意見発表会の優秀者の表彰式と作品展示会を行う「防災ひとづくり事業式典」も同時開催します。

市民の皆様におかれましては、式典のご観覧、優秀作品のご鑑賞にぜひご来場ください。

救急出動件数の推移



火災件数の推移



那賀消防組合 40年のあゆみ

昭和49年11月

那賀郡消防組合発足

昭和50年10月

那賀郡消防組合業務開始

昭和52年3月

消防訓練塔が完成

昭和55年9月

那賀郡幼少年婦人防火委員会発足

昭和58年11月

第1回消防広場開催

昭和60年5月

幼年消防クラブ結成

昭和61年4月

特別救助隊結成

平成元年3月

夜間高層マンション火災総合訓練実施

平成4年8月

紀ノ川河川敷で和歌山県防災総合訓練実施

平成5年4月

消防緊急通信指令施設Ⅱ型運用開始

平成5年6月

那賀郡防災センター竣工

平成6年7月

那賀郡防火管理協議会発足

平成7年1月

阪神淡路大震災に伴い神戸市へ応援出動

平成7年10月

和歌山県防災航空隊へ職員を派遣

平成8年10月

救急救命士が救急車に乗車開始

平成10年4月

県下初の女性消防士が誕生

平成11年8月

はしご付消防自動車(41m)を配備

平成12年2月

第1回防火ポスター展を開催

平成13年11月

地震体験車「ぼうさいなまず号」を配備

平成17年4月

高機能消防指令センター運用開始

平成17年11月

市制施行に伴い那賀消防組合へ名称変更

平成20年10月

第1回子ども防災博士意見発表会開催

平成23年3月

東日本大震災に伴い緊急消防援助隊出動

平成23年9月

紀伊半島豪雨災害に伴う応援出動

平成24年4月

新南消防署竣工

平成25年5月

防災センター来館者8万人突破

平成27年4月

和歌山広域消防指令センター運用開始



消防車両写生会



那賀郡消防組合・中署庁舎



訓練風景



阪神淡路大震災



和歌山県防災ヘリ



はしご車



防災ひとづくり事業表彰式



東日本大震災への出動

取り付けていますか？

住宅用火災警報器



あなたの住宅にも、火災警報器の取り付けが義務付けられています。

平成 18 年 6 月 1 日から義務化されている住宅用火災警報器はもう設置されていますか？

「まさか！」の火事。

住宅用火災警報器で助かる命があります。火事は決して他人事ではなく、どこの家庭にでも起こりうることです。万が一の時でも、火災警報器があれば、いち早く火災を知らせてくれます。

住宅火災 100 件あたりの死者数
(平成 16 年～平成 25 年)

火災警報器
設置なし

7.3人

火災警報器
設置あり

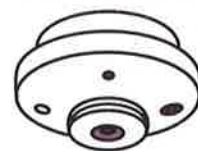
2.5人

死者数が
約3分の1です

住宅用火災警報器は、10年を目安に交換をおすすめします！

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、10年を目安に交換しましょう。

設置時期を調べるには、火災警報器を設置したときに記入した「設置年月」または、本体に記載されている「製造年」を確認してください。



新しい火災警報器に交換したら！

本体の側面などに、油性ペンで「設置年月」を記入しましょう。

記入例
設置年月 2015年12月

定期的に作動確認し、音を聞きましょう

ボタンを押したりひもを引いて作動確認をします。

■正常な場合は？

正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音になります。



ピーピーピー
火事です

※警報音はメーカーや製品により異なります。

■音が鳴らない場合は？

電池がきちんとセットされているかご確認ください。



しーん

※それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。

New

これから10年間
また安心を見守るよ！





救急車の**適正利用**にご協力ください!!

平成26年中の救急出動件数は4,741件で4,595人の方を医療機関に搬送しました。搬送された方の傷病程度は右下のグラフのとおりで、軽症が56.2%を占めています。

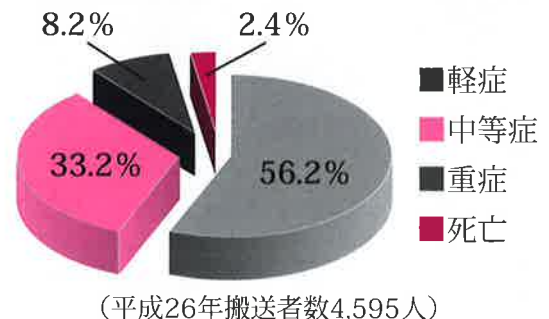
那賀消防組合では、現在5台の救急車で管内約12万人の救急要請に対応しています。緊急を要さない軽い病気やケガ等で救急車を利用すると、1分1秒を争う重症・重篤な方への対応が遅れることが懸念されます。

救急車には限りがあります！

救急車を本当に必要としている人のために、適正利用にご協力をよろしくお願いします。



救急搬送された方の傷病程度



こんな時は、迷わず119番通報してください

- * 意識がないとき
- * 激しい頭痛
- * 胸や背中の激しい痛み
- * 呼吸が苦しいとき
- * やけどの範囲が広いなど



和歌山広域消防指令センター

救急隊の現場活動について、ご理解とご協力をお願いします!



以前の救急業務は傷病者を搬送することが主でしたが、「救急隊員の応急処置」の法律が年々整備されたことにより、救急隊員はこれまでできなかった医療行為の一部を行えるようになりました。

救急隊員は、現場に到着後、必要な資器材を使用し、観察を行い、その傷病者に応じた処置を実施し、医療機関を選択し、受け入れ状況等を確認してから搬送します。

救急車が現場に止まっている時間は、助けを求めている人達を救うため、懸命に救急活動を行っている大切な時間です。このような救急活動に対し、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

救急現場から病院等への搬送を迅速に行うために…。

- ・ 救急車の誘導（サイレンが近くに聞こえてきたら）
 - ・ 傷病者ご本人の住所、名前、生年月日
 - ・ 現在の症状（いつから、どこが、どうなった等）
 - ・ かかりつけの病院（診療科目、担当医師等）
 - ・ 病歴または治療中の病名
 - ・ 薬によるアレルギー等
- ※その他救急隊員が質問しますので、ご協力をお願いします。



消防ニュース

★第12回集団救急事故総合訓練を実施!!



8月27日(木) 京奈和自動車道で集団救急事故総合訓練を実施しました。この訓練は、紀北西道路根来トンネル内で普通自動車とマイクロバスとの正面衝突事故が発生し、この事故を避けようとした4トトラックが側壁に接触して多数の負傷者が発生したとの想定で行いました。消防・警察・道路管理者が情報連絡体制を確認したり、救助活動や消火活動並びに支援活動等の連携体制を確立し、今後の事故対応に役立てられる訓練となりました。

★管内の中学生が消防署で職場体験

9月から紀の川市および岩出市の中学生が各消防署を訪れ、様々な消防業務を体験しました。職場で働く人たちと関わりながら「責任感・連



帯感・積極性」などの社会で生きていくために必要なことを学びました。また消防署での職場体験を通じて防火意識の高揚を図り、災害時には地域や家庭に貢献してくれることを期待しています。

★潜水隊入隊希望者選抜試験

8月18日(火) 和歌山県消防学校のプールで、潜水隊入隊希望者選抜試験を行いました。この試験は潜水隊員の世代交代および新規隊員への技



術の伝承を目的とし、今回、7名の入隊希望者が挑戦しました。息止めや素潜り、立ち泳ぎなどの試験項目をクリアした合格者は潜水士の資格を取得したのちに那賀消防の潜水隊員に任命されます。

消防白書

火災のようす

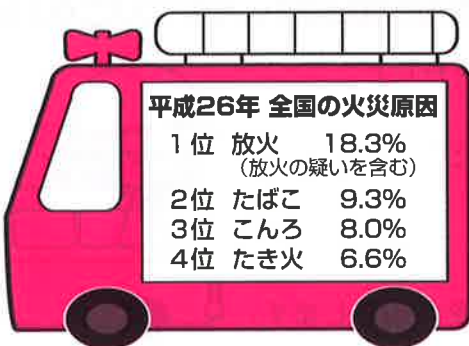
平成26年中の紀の川市、岩出市で発生した火災は25件で、2人の負傷者が発生し、火災損害額は2億394万4千円でした。これを前年と比較すると、火災は2件、損害額は1億6千508万8千円の減少となっています。火災種別では建物火災が20件と最も多く、車両火災は4件、その他火災が1件となっています。

		紀の川市	岩出市	合計
建物	件数	14件	6件	20件
	焼損面積	1,201㎡	392㎡	1,593㎡
車輛	件数	3件	1件	4件
	焼損車輛	3台	1台	4台
その他	件数	1件	0件	1件
	焼損面積	500㎡	0㎡	500㎡
計	件数	18件	7件	25件
	損害金額	1億5,596万1千円	4,798万3千円	2億394万4千円

統計上の火災件数は25件ですが、ひとつ間違えば火災となる軽微な災害への出動が136件ありました。

次に出火率は(人口1万人当たりの出火件数)は2・09件で全国平均の3・74件に比べ44・1%低くなっています。

なお、今年9月までの火災件数は17件で、前年同時期と同じ件数になっています。



これからの季節、火を取り扱う機会が多くなると思いますので、火の元には十分な注意をお願いします。

★小型多目的搬送車を導入



那賀消防組合の管轄区域内には道路狭隘地域を含む山間地域が多く、こういった地域で発生した災害に対応するため、新たに小型多目的搬送車を導入しました。この車は軽自動車でありながらも傷病者を収容し応急処置ができるよう救急車としての機能を有しています。軽自動車での登録を受けての運用は和歌山県内でも初めての導入となります。この車両の特性や装備を様々な災害に有効活用し、更なる救命率の向上を図るとともに、きめ細かな消防行政サービスに取り組んでいきたいと思えます。

★子ども防災博士応急手当講座

8月の第1、第3日曜日に開催した「子ども防災博士応急手当講座」に管内の小学生4年生以上の子ども達33名が参加しました。この講座は日曜消防講座の一環として実施し、命の大切さや子どもでも出来る応急手当の知識を学んだりして災害に強い子どもを育てることを目的としています。子ども達は胸骨圧迫も三角巾を使った止血法を学んだりしました。これからどんどん成長していく中で、救命の第一歩を踏み出した瞬間でした。



那賀消防組合ニューフェイス9人誕生!!



後列左から山田、高木、辻
中列左から森崎、花野、大谷
前列左から小川、中、桑原

山田有真 市民が安心して暮らせるように全力で頑張ります。
高木健吾 優秀な救命士となります。
辻俊宏 何事にも全力で精一杯頑張ります。
森崎真輝 安心安全に暮らせる街に。
花野涼介 目指せ!! 社会復帰率100%
大谷勇太 何事も継続して努力します。
小川望 いつまでも向上心を持ち続ける消防官になります。
中豊 いざという時に頼れる消防士になります。
桑原佳祐 市民が安全で暮らせるよう何事も頑張つて取り組みます。



よろしく
お願いします。

救急・救助のようす

平成26年中の救急出動件数は4,741件で、前年に比べ93件減少し、1日平均13件の出動となりました。紀の川市および岩出市の市民26人に一人が搬送されたこととなります。次に、重傷者を搬送するドクターヘリの要請件数は35件で前年に比べ4件の減少となりました。また、救助出動件数は66件で前年と比較して15件減少し救患者数は27人でした。

	紀の川市	岩出市	管外	合計
救急出動件数				
病急	1,723	1,278	2	3,003
交通事故	264	249	0	513
一般負傷	396	254	0	650
その他	350	225	0	575
合計	2,733	2,006	2	4,741
救助出動件数				
交通事故	16	6	0	22
火災	14	10	0	24
機械事故	1	0	0	1
その他	12	7	0	19
合計	43	23	0	66

病院案内

日曜、休日等の診療が可能な医療機関等を次に記載してありますので切り取ってご利用ください。

▼和歌山県救急医療情報センター

☎073・426・1199
24時間体制で最寄りの医療機関を案内します。

▼那賀休日急患診療所

☎0736・77・6410
日曜日、祝日及び年末年始診療可
午前9時～午後4時30分

▼和歌山市夜間休日 応急診療センター

☎073・425・8181
休日 午前10時～午後5時
夜間 午後8時～午前6時
ただし、土曜、休日の夜間は午後7時～午前6時

▼子ども救急相談ダイヤル

☎073・431・8000
毎日午後7時～午後11時
専門の看護師が相談に応じます。

▼和歌山市歯科 休日応急診療センター

☎073・428・3588
休日 午前10時～午後5時

※問い合わせは、119番を使用せず、一般加入電話

☎0736・61・1791 (通信指令課)

にかけるようお願いいたします。

平成27年度防災ひとづくり事業

「写生画・ポスター・標語・意見発表」優秀作品紹介

子ども防災博士意見発表会の部

【最優秀賞】

岩出小学校 保田 天

題名

「わたしんちの たのしい防災隊長」

【優秀賞】

上岩出小学校 野口 隼杜

防火・防災・救急ポスターの部

【最優秀賞】

粉河小学校 廣橋 昌依



【優秀賞】

西貴志小学校 西林 彩乃
根来小学校 明治 花鈴
中央小学校 林 慧美

消防車・救急車写生画の部

【最優秀賞】

西貴志保育所 新宅 紗奈



【優秀賞】

上岩出保育所 中筋 楓
山崎保育所 新屋 咲彩
和歌山中央幼稚園 岸本 宗一郎

救急標語の部

【最優秀賞】

岩出市 梶本 委津代

救命は 身近なあなたの 勇気から

【優秀賞】

紀の川市 東 敦子
岩出市 池田 智哉
岩出市 前平 紬希



防災ひとづくり事業にご協力ありがとうございます!

写生画・ポスター・標語・意見発表の公募事業にたくさんのご応募いただきありがとうございました。なお、来年度も市民の方々に参加いただく防災ひとづくり事業を実施する予定ですので、ご協力をよろしくお願いします。

Q 消防プレゼントクイズ

本誌を読んでカッコに当てはまる言葉と、住所、氏名、年齢、電話番号、ご意見、ご感想を官製はがきにご記入の上、左記へお送りください。正解者の中から抽選により20名様に景品を差しあげます。

問題

今年、那賀消防組合は業務開始()周年を迎えました。

● 応募先

〒649-6215

岩出市中迫154番地

那賀消防組合(防災センター)

● 応募締め切り

平成28年1月31日(当日消印有効)

発表は景品の発送をもって、かえさせていただきます。

※ご応募いただいた内容については那賀消防組合で適切に管理し、第三者に開示することは致しません。

今年で何周年?



那賀消防組合消防出初式

★とき 平成28年1月11日(月)

午後1時30分から(予定)

★ところ 紀の川市桃山町段

桃山グラウンド

出初式では救助訓練披露や一斉放水、各種展示体験コーナー、幼年消防クラブによる防火演技を予定していますので、多くの皆様のご来場をお待ちしております。



※災害情報テレホンサービス
0736(61)1889

編集・発行

那賀消防組合消防本部 〒649-6215 岩出市中迫154番地
0736(61)0119 FAX0736(63)08819
ホームページアドレス http://www.nagata119.jp